平成27年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名（個別メニュー）	河川防災フォーラム2016	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	長岡支所
事業名（大項目）	専門的知識･技術の普及･伝承に関する事業	分類名（中項目）	講習･講座･セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

近年、台風や局地的豪雨による洪水・土砂災害が頻発するようになり、ハード･ソフト両面の対策の重要性･有効性が注目されている。

本フォーラム事業は、平成23年7月「新潟･福島豪雨」の大出水を受け、施設整備はもちろん、洪水情報の伝達、防災構造物だけに頼らないソフト対策、流域での連携等これからの防災・減災に必要とされる新たな技術と施策ついて、実施状況・技術動向を学ぶとともに、これからの安全･安心な地域づくりに向けた課題を議論するものである。

2. 事業実施体制

主 催：NPO法人水環境技術研究会
協 賛：(一社)北陸地域づくり協会
後 援：国土交通省北陸地方整備局、新潟県

3. 事業実施概要

テーマ：水災害の今日的実態と水防災対策の展開
～平成27年9月関東・東北豪雨災害を受けて～
日 時：平成28年1月26日（火） 13:00～16:50
場 所：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」（新潟市内）
プログラム：
- ・講演1「五十嵐川災害復旧助成事業の進展から
－工夫を凝らした遊水池と笠堀ダムの嵩上げ工法－」
近藤 宏樹（新潟県三条地域整備部災害復旧第1課）
平野 光樹（新潟県三条地域整備部災害復旧第2課）
- ・講演2「平成27年度関東・東北豪雨を踏まえた全国的取組」
丸山 準（国土交通省北陸地方整備局河川部）
- ・講演3「水防災に関する新潟県での取り組み」
藤塚 惣一（新潟県土木部河川管理課）
- ・総合討論

参加者：116名

4. 事業実施により期待される効果（社会貢献度等）

本事業は平成23年7月洪水を契機に始まり、今回で5回目を数える。河川防災に関わる今日的課題･取り組みについて、主に河川行政関係者を講師に開催してきている。

今回は、平成23年水害後の取り組みに加え、27年9月の関東･東北豪雨災害の実態など時宜に適った話題を取り上げ、技術者の資質向上につながっているほか、行政･民間の技術者に一般市民も加わった貴重な情報交換･共有の場となっている。